

調庸運脚夫への給糧と行基の布施屋

20200126 森 明彦

一 和銅五年十月乙丑条について

①史料の概要と問題の所在【史料Ⅰ】

- A 諸国の郡稲をさいて利便所に別置して交易によって役夫に米をわたす
- B 貨幣流通政策との関係【史料Ⅱ・Ⅲ】
- C 調庸運脚夫および各種役夫への給糧【史料Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ・Ⅸ・Ⅹ】
 - 史料ⅠはA B - とともに概説のなかで簡単に触れられる程度

②和銅五年十月乙丑制の対象役夫

- A 前段：和銅五年の調庸運脚夫を中心にした還郷役夫【史料ⅩⅠ・ⅩⅡ】
- B 後段：和銅五年末以降の各種役夫の往還

③郡稲と銭の支給・回収の概念図と負担の在り方

- A 負担の在り方の質的問題【図1、表1】
- B 負担の量的問題【表1】

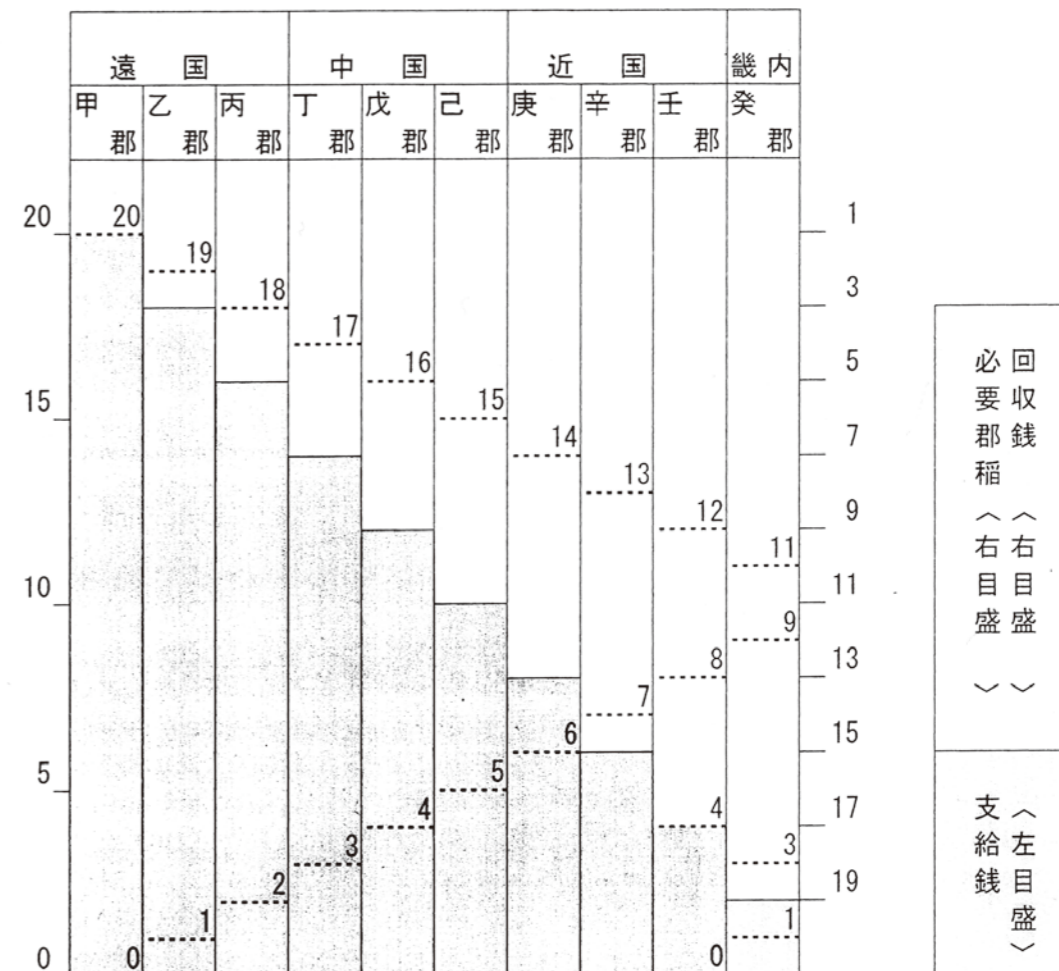
④和銅五年十月乙丑制の効果および影響

- A 貨幣流通政策して
 - 遠国は無縁、額も近国以外は少額
- B 運脚夫への支給の国家の最終的在り方【史料Ⅹ】
- C 地方行財政
 - 穎稲額は多大ではない【史料ⅩⅤ】。
 - 近国になるほど他国役夫の為の手間大【史料ⅩⅠ】
- D 延喜式制

⑤行基の布施屋

- A 神亀3年の山崎橋の役民の労苦
 - B 東山・北陸・山陰・山陽・南海道の役民との関係
- ①大江布施屋 山背国乙訓郡大江里
 - ②泉寺布施屋 山背国相楽郡高麗里
 - ③岷陽布施屋 摂津国河邊郡岷陽里
 - ④垂水布施屋 摂津国豊嶋郡垂水里
 - ⑤度布施屋 摂津国西城津守里
 - ⑥楠葉布施屋 河内国交野郡楠葉里
 - ⑦石原布施屋 河内国丹北郡在(石カ)原里
 - ⑧大鳥布施屋 和泉国大鳥郡大鳥里
 - ⑨野中布施屋 和泉国大鳥郡土師里

図Ⅰ 和銅五年十月制における調庸運脚夫への郡稲支給

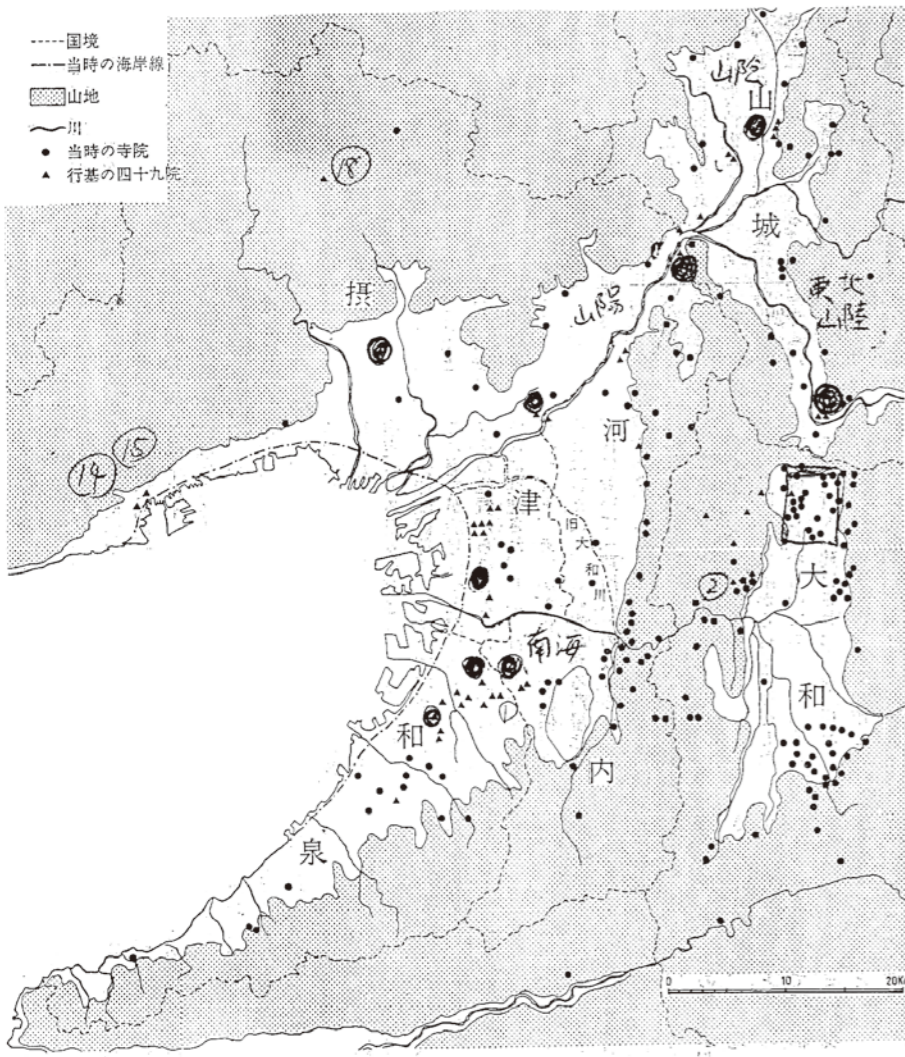


20・4 最遠国・近国 往路保持銭貨 1 最遠国・近国 還路保有銭貨
 19 0

* 京滞在中に銭1単位を支出する

表6 天平諸国正税帳の委積穀高と当年租穀

天平年度	国名	首・郡	委積高	当年租穀
2	大和	平群	5387	297
2	大和	十市	1694	147
2	大和	城下	7922	459
2	大和	山辺	8855	449
2	大和	添上	8820	839
2	伊賀	首		2529
2	尾張	首	213324	
2	尾張	山田	28264	863
6	尾張	中島	39087	1599
10	駿河	首	322696	定 10160
2	越前	丹生	55106	1832
2	越前	江沼	29694	966
2	越前	加賀	38080	2403
4	隱岐	首	25625	760
4	隱岐	智夫	4957	186
4	隱岐	海部	7365	286
4	隱岐	周吉	9190	158
4	隱岐	役道	4112	129
6	周防	吉敷	43775	1309
10	周防	首	176542	4058
2	紀伊	首	45287	3373
2	紀伊	伊都	5340	540
2	紀伊	不詳	6205	746



第1図 奈良時代に存続した畿内の寺院址と行基四十九院の位置
(四十九院については一部推定)

七道駅路図 (平安時代)
時代
(奈良に相当する)

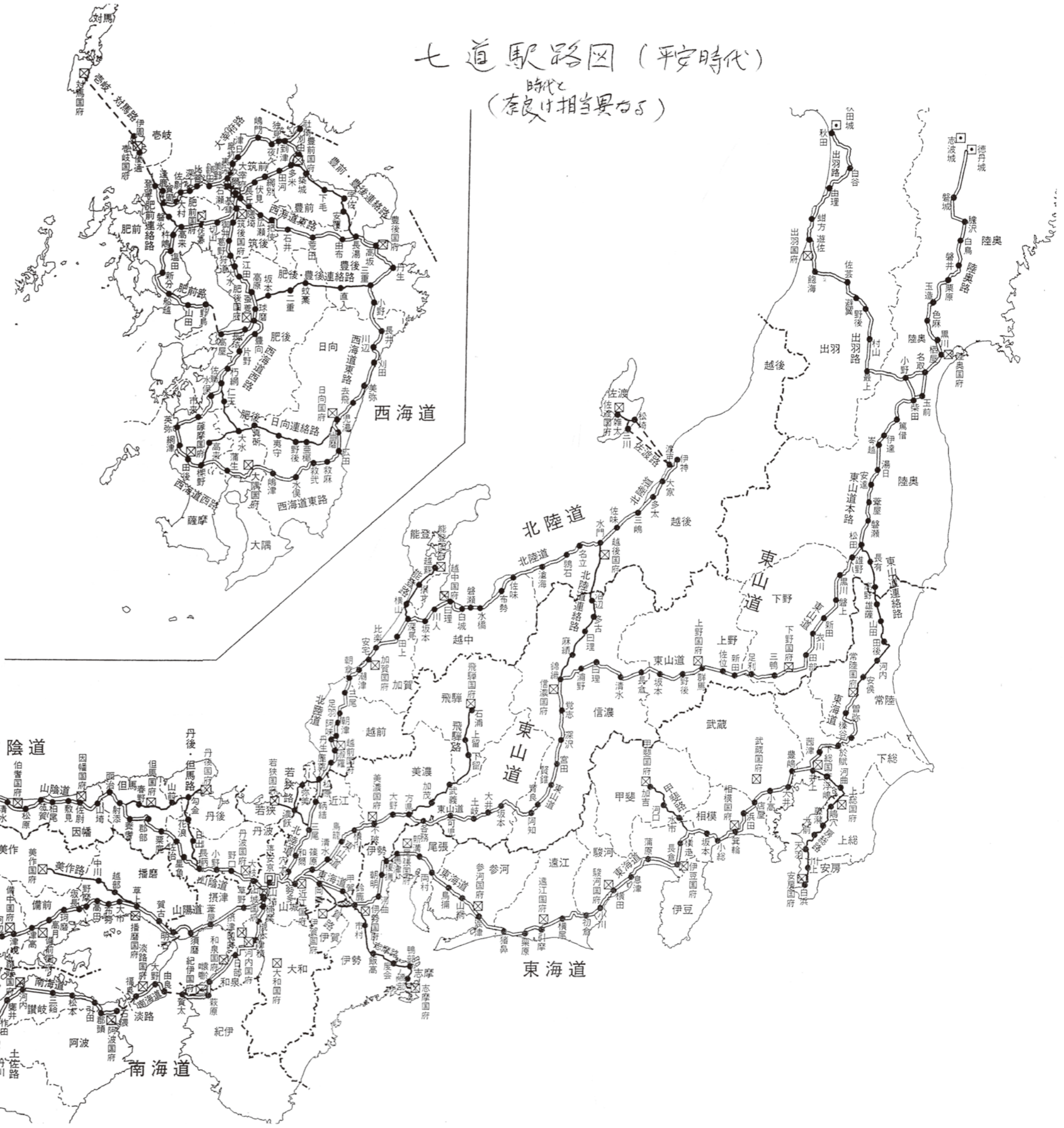


表1 東海道諸国国別必要運脚夫数および銭貨

国名	郡数	郷数	遠近国	上行程	下行程	課丁数	調品目(自余)	庸品目(自余)	運脚夫(調)	運脚夫(庸)	運脚夫(計)	支給銭貨(文)
伊賀	4	18	近国	2	1	3600	糸・布	米	111	1800	1911	0
伊勢	13	84	近国	4	2	16800	絹・塩	米・塩	4375	8400	12775	4258
志麻	2	10	近国	6	3	2000	海産物	海産物	133	67	200	133
尾張	8	62	近国	7	4	12400	絹・糸・塩	米・塩	2235	6200	8435	5624
三河	8	68	近国	11	6	13600	絹	米・塩	453	6800	7253	9671
遠江	13	89	中国	15	8	17800	絹(一部は布)	糸	593	178	771	1543
駿河	7	49	中国	18	9	9800	純	布	204	204	408	1089
伊豆	3	21	中国	22	11	4200	純・鯉	布	184	88	271	814
甲斐	4	27	中国	25	13	5400	純	布	113	113	225	975
相模	8	60	遠国	25	13	12000	純・布	綿・布	375	225	600	2200
武蔵	21	101	遠国	29	15	20200	純・布	布	631	421	1052	4559
安房	4	29	遠国	34	17	5800	布・鯨	布	218	121	338	1692
上総	11	64	遠国	30	15	12800	布・鯨	布	480	267	747	3733
下総	11	86	遠国	30	15	17200	布	布	717	358	1075	5375
常陸	11	149	遠国	30	15	29800	純・暴布	布	931	621	1552	7760

※郡数・郷数は『倭名類聚抄』を、行程・調庸の品目は『延喜式』を参照した。

※課丁数は鬼頭清明説により郷数×200人と仮定した。

※調庸とも2品目が指定されている場合は半分づつ輸すものと仮定した。

表3 国別供出米量と回収銭貨数

国名	通過日数	通過人数	米量(升)	稻換算(束)	回収銭貨(文)
伊賀	1	35704	35704	7141	11901
伊勢	1	22929	22929	4586	7643
志麻	0	0	0	0	0
尾張	2	14293	28587	5717	9529
三河	2	7040	14080	2816	4693
遠江	1	6269	6269	1254	2090
駿河	2	5860	11721	2344	3907
伊豆	2	5589	11178	2236	3726
甲斐	0	0	0	0	0
相模	2	4764	9528	1906	3176
武蔵	2	3712	7424	1485	2475
安房	0	0	0	0	0
上総	1	338	338	68	113
下総	1	2637	2637	527	879
常陸	0	0	0	0	0

表4 運脚夫一人あたりの品目別輸量

品目	調	庸
米		2課丁分
塩		2課丁分
糸	50課丁分	100課丁分
布	24課丁分	48課丁分
絹	48課丁分	
純	48課丁分	
綿	30課丁分	60課丁分
鯨	30課丁分	
鯉	15課丁分	

運脚夫一人あたり30kg程度運ぶと推定

表5 天平諸国正税帳と郡稲の額

天平	国名	首・郡	正税額高(束)	正税出挙(束)
2	大和	平群	4230	600
2	大和	十市	1790	1140
2	大和	城下	5536	2657
2	大和	山辺	2144	1424
2	大和	添上	4158	2535
8	摂津	某	4236	
8	摂津	西成	9832	
9	和泉		69506	30000
		大鳥	24562*	
		和泉	20267*	
		日根	13933 (11756*)	8000
2	伊賀	首	33916	
2	尾張	首	475416	
2	尾張	山田	39059	6684
6	尾張	首	[2494316]	[85482]
6	尾張	中島	[374243]	[]
6	尾張	葉栗	34084	2877
9	駿河	益頭	66032	27900
9	駿河	某	124754	37400
10	駿河	益頭	58588	
11	伊豆			
	越前	首	716193	
	越前	敦賀	15303	
2	越前	丹生	71268	27662
2	越前	足羽	31883	13534
2	越前	坂井	87180	13280
2	越前	江沼	84049	31670
2	越前	加賀	248069	63370
4	佐渡		63847	15776
4	隠岐	首	9844	2112
4	隠岐	智夫	1650	282
4	隠岐	海部	2834	610
4	隠岐	周吉	3100	742
4	隠岐	役道	2260	478
6	周防	吉敷		
10	周防	首		
2	紀伊	首	78148	16180
2	紀伊	伊都		
2	紀伊	不詳		

郡稲

	国名	首・郡		
4	越前	首	93968	
4	越前	敦賀	3086	1036
4	越前	丹生	1294	1294
4	越前	足羽	15590	7360
4	越前	江沼	7296	6246
4	越前	加賀	37080	12101
2	隠岐	周吉	6014	1530

表2

推定課丁数 澤田・延喜	推定課丁数 郷数×200	推定課丁数 澤田・延喜	
	近江	15800	26540
	美濃	24400	19340
	飛騨	2400	2330
	信濃	15400	19670
	上野	21000	19490
	武蔵	20200	24480
	下野	12400	19210
	磐城	0	
	陸奥	29800	34790
	出羽	11800	19200
		0	
	若狭	2600	5300
	越前	10400	22600
	加賀	5600	15080
	能登	4200	8480
	越中	8200	18470
	越後	6600	18320
	佐渡	3400	3770
		0	
	丹波	13000	14600
	丹後	6200	9490
	但馬	11600	16270
	因幡	8800	15630
	伯耆	9600	14400
	出雲	15600	15280
	石見	7000	8590
	隠岐	2400	1540
		0	
	播磨	17800	27430
	美作	12400	16790
	備前	9800	21030
	備中	13800	16330
	備後	12800	13740
	安芸	12000	13450
	周防	7200	12310
	長門	5400	7930
		0	
	紀伊	8400	10350
	淡路	2800	2790
	阿波	8800	11130
	讃岐	17000	19440
	伊予	12800	17800
	土佐	8200	11620

表II

天平諸国正税郡箱帳

五 伊賀国正税帳 天平二年度

(A断簡) 芝納本陸仟伍伯叁拾貳束 (正集十五) (第一紙)

利叁仟貳伯陸拾陸束

併本利玖仟柒伯玖拾捌束

遺貳萬肆仟壹伯壹拾捌束貳把捌分

合叁萬叁仟玖伯壹拾陸束貳把捌分

為穀壹萬貳仟伍伯肆拾叁束肆把捌分 得穀壹仟貳

伯伍拾肆斛叁斗肆外捌合 攝入一百一十四斛三外一合六夕三振解別一斗

芝壹仟壹伯肆拾斛叁斗壹外陸合叁夕柒振

遺類貳萬壹仟叁伯柒拾貳束捌把

當年輪租穀貳仟柒伯捌拾貳斛貳外柒合深振 攝入二百五十二斛

九斗一外一合五夕五振解別一斗

七 尾張国正税帳 天平六年度

(繼目裏書) 尾張國収納大稅帳天平六年十二月史生後八位上丹比新家連石麻呂 (正集十五) (第八紙)

(A断簡) 尾張國司解 申収納天平六年 合八郡天平五年芝穀貳拾伍萬捌仟肆伯肆拾斛壹斗捌外壹合 (正集十五) (第八紙)

不動壹拾捌萬陸仟肆伯伍拾陸斛叁斗陸外玖合

動用深萬壹仟玖伯捌拾叁斛捌斗壹外貳合

心稅穀貳拾肆萬玖仟肆伯叁拾壹斛陸斗陸外陸合

郡稻穀捌仟伍伯肆拾捌斛貳斗肆外伍合

伊豆正税帳 天平十一年度

(B断簡) 合芝實深萬壹仟壹伯貳拾肆斛伍外 不動陸萬柒仟玖伯貳拾玖斛柒斗叁外 動用叁仟壹伯玖拾肆斛壹斗貳外 (正集十五) (第八紙)

類稻壹拾陸萬叁伯玖拾貳束陸把

糶叁仟壹伯伍拾斛肆斗壹外

國儲貳仟柒伯捌拾肆斛柒斗玖外

兵備叁伯陸拾伍斛陸斗貳外

越前国正税帳 天平二年度

(繼目裏書) 越前國大稅帳天平三年二月廿六日史生大初位下阿刀造佐義麻呂 (正集二十七) (第二十三紙)

(F断簡) 類稻陸拾柒萬叁仟柒伯柒 雜用壹萬肆仟肆伯肆拾伍束 春米新稻壹萬貳伯陸拾束 (續々修三十五一六背) (第二十三紙)

類稻陸拾柒萬叁仟柒伯柒

雜用壹萬肆仟肆伯肆拾伍束

春米新稻壹萬貳伯陸拾束

(A断簡) 殘玖仟柒伯捌斛玖斗肆外 (正集二十七) (第二十七紙)

合之大稅穀貳拾萬柒仟壹伯叁拾玖斛柒斗陸外柒合柒夕

類稻柒拾壹萬陸仟壹伯玖拾叁束伍把 攝入斛別一斗不動穀八万九千七百一十三斛一斗

越前国郡稻帳 天平四年度

(繼目裏書) 越前國郡稻帳天平五年潤三月六日史生大初位下阿刀造佐義麻呂 (正集二十八) (第七紙)

(E断簡) 芝納本叁萬肆仟壹伯陸拾束 利一萬七千八十束 (正集二十八) (第七紙)

合納伍萬壹仟貳伯肆拾束

遺肆萬貳仟伍伯玖拾捌束柒把玖分

不用馬壹匹直稻伍拾束

死馬皮捌張直稻捌拾束 攝別一十束

都合芝稻玖萬叁仟玖伯陸拾捌束柒把玖分

雜用壹萬伍仟壹伯壹拾伍束伍把捌分

遺深萬捌仟捌伯伍拾叁束貳把壹分

六 尾張国正税帳 天平二年度

(繼目裏書) 尾張國収納大稅帳天平二年十二月少目後七位下勳十二等秦前忌寸大奧 (正集十五) (第六紙)

(A断簡) 都合芝穀貳拾壹萬叁仟叁伯貳拾肆斛捌斗 一十六万九千四百 養老六年按察使檢芝穀壹拾陸萬貳仟捌伯捌斛捌斗 縁振所入一萬六千二百九十八斛九斗八外 神龜元年以還穀伍萬伍伯壹拾陸斛 攝入五千二百 類稻肆拾柒萬伍仟肆伯壹拾陸束陸把捌分 古糶貳仟壹伯柒拾陸斛叁斗肆外壹合 舊壹拾肆斛壹斗柒外伍合 末醬貳斗壹外 (正集十五) (第六紙)

縁振所入一萬六千二百九十八斛九斗八外

神龜元年以還穀伍萬伍伯壹拾陸斛 攝入五千二百

類稻肆拾柒萬伍仟肆伯壹拾陸束陸把捌分

古糶貳仟壹伯柒拾陸斛叁斗肆外壹合

舊壹拾肆斛壹斗柒外伍合

末醬貳斗壹外

續日本紀和銅五年八月庚子条

八月庚

子、太政官処分、諸国之郡稻乏少、給用之日、有以致麩。宜准国大小、割取大税、以充郡稻、相通出挙、所息之利、随即充用。事須取足勿令乏少。但割配本数、不令減損。自今以後、永為恒例。

倉庫令逸文倉貯積条

凡(口)倉(口)貯積者。稻穀粟支三九年(口)口。雜種(口)支三二年(口)。糶支三廿年。貯經三年以上。一斛聽耗一升(口)。五年以上(口)口二升(口)。

(延曆交卷式。(口)延曆交卷式所引室龜四年正月廿三日明法曹解。(口)類聚三代格卷八不動用事、大同三年八月三日太政官符。口令抄。口天平十年和泉監正稅帳。

迎曆交替式

太政官符、大稅者、自今已後、別定不動之倉、以為國貯之物、郡別違。國郡司等各稅文及倉案、注其人時定倉、後檢。和銅元年閏八月十日